

平成 28 年度 地域医療体験セミナー：山形県立こころの医療センター

9月23日（金）、看護学科3年生5名、2年生10名が参加しました。

午前中は、精神科認定看護師等と一緒に、ストレスケア・子どもユニット、スーパー救急病棟、社会復帰病棟、慢性期病棟の各病棟に分かれて見学実習を行いました。また、午後の病院紹介では、県内で唯一の公立精神科単科の病院であること、全国的にも少ない医療観察法に基づいた指定病棟や子どもを対象とした外来や病棟がある等を説明いただき、精神科実習未経験の学生たちには、精神科のイメージが変化し、精神科看護に興味を持つ、有意義な体験となりました。さらに、精神科認定看護師・感染管理認定看護師等との交流会では、県職員として就業する上での利点や県立病院間の転勤について、認定看護師になったきっかけ、精神看護のやりがいと難しさ等について実体験からお話いただき、学生には、今後の就職やキャリアについて考える良い機会となりました。



《学生の声》

- 精神科病棟の特色を学ぶことができた。
- 精神科病院に初めて入ったので中の雰囲気や看護師の方の仕事などが分かり、精神科のイメージが変わった。
- 現役の看護師さんの生の声が聞けて良かった。
- 県職員として働くことのメリットやデメリットを知ることが出来た。
- 実際に働いている看護師の方の話聞くことで、将来の仕事に対するイメージやキャリア形成について考えるきっかけになりました。 等